

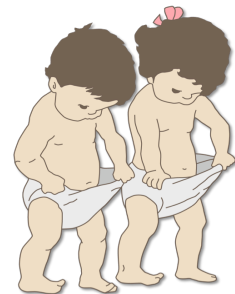
## 新学術領域研究「性差構築の分子基盤」九州大学研究会 ステロイド産生、ステロイドの分子生物学

ステロイド産生、ステロイドシグナルの最前線について九州大学で研究会を開催致します。「性差構築の分子基盤」総括班主催の研究会です。

2012年1月30日(月) 13:30~18:00  
九州大学医学部基礎A棟1階セミナー室

13:30

はじめに 「性差構築の分子基盤」領域代表 諸橋憲一郎



(講演時間 45分、ディスカッション 15分)

13:40-14:40 (司会: 馬場 崇)

昆虫ステロイドホルモンの生合成と神経ペプチドによる調節  
片岡 宏誌 (東京大学・新領域創成科学・先端生命科学専攻)

14:40-15:40 (司会: 田中 実)

魚類の生殖腺でつくられるユニークなステロイドホルモン - 産生メカニズムと機能  
長濱 嘉孝 (愛媛大学・社会連携推進機構・南予水産研究センター)

15:40-16:00 休憩

16:00-17:00 (司会: 宮林 香奈子)

尿ステロイドプロフィールによるステロイド産生異常症診断の有用性と限界  
本間 桂子 (慶應義塾大学病院・中央臨床検査部)

17:00-18:00 (司会: 嶋 雄一)

Backdoor pathway update: our experience & literature review  
緒方 勤 (浜松医科大学・医学部・小児科学講座)

主催: 新学術領域研究「性差構築の分子基盤」領域代表 諸橋憲一郎

事務局: 小佐井由美、宮地志保、山田源